2021年（令和3年）2月8日 月曜日 第764号（毎週1回発行）

APJ

本新聞はヤマト運輸(株)に委託して、ポスト投函方式でお届けしています。（郵便物ではありません）

パチンコ・パチスロ業界最新情報

週刊アミューズメントジャパン

Weekly Amusement Japan

2021年（令和3年）2月8日 月曜日

編集・発行所 株式会社アミューズメント プレス ジャパン 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-21-10 えびすアシスト5F TEL.03-5447-0555 https://www.amusement-japan.co.jp

Weekly Amusement Japan
©2021 Amusement Press Japan Inc.
editing & publishing
Amusement Press Japan
planning & production
Amusement Promotion
printing
Four Plus One
年間購読料27,000円（税・送料込）
本紙記事の無断転載を禁じます。

週刊アミューズメントジャパンは
月曜日Webアップ！
PDFでもご覧いただけます
アミューズメントジャパン 検索

20年12月末時点の低貸営業台数割合

パチンコは47・1%

3年前と同水準 パチスロは微減

P-WORLDに登録された約8千店舗の設置機種情報によると、昨年末時点のパチンコの低貸営業台数の割合は47・1%で3年前と同水準、パチスロの低貸営業台数の割合は21・5%で同1・6ポイント低下した。

パチンコポータルサイトP-WORLDに登録された昨年12月末時点の設置機種情報をピーワールド・インサイトが集計した資料をもとに、都道府県ごとの差異や時系列変化を本紙が整理した。

集計対象である2020年12月29日時点のP-WORLD登録店舗は8086店で、同時点での全日遊連加盟の営業店舗数は8302店舗であることから、本データはおおむね業界全体の傾向を表していると言える。

本集計によると、パチンコ営業をおこなっている店舗のうち低貸営業を実施している店舗の割合は95・7%で、パチンコ台全体に占める低貸営業台数の割合は47・1%。パチスロ営業をおこなっている店舗のうち低貸営業を実施している店舗の割合は64・1%で、パチスロ台全体に占める低貸営業台数の割合は21・5%。3年前の17年12月末時点と比較すると、パチンコ低貸台数の割合は変わらず、パチスロ低貸台数の割合は1・6ポイント減少。

都道府県別に見ると、パチンコの低貸台数割合が最も高いのは佐賀（61・6%）で、これに鳥取、宮崎、石川、熊本が続く。逆に低貸台数割合が低い（＝通常貸台数割合が高い）のは東京（33・9%）、神奈川、千葉など大都市を擁する都県だった。佐賀と東京では低貸台数割合に28ポイントもの差があり、エリアによって遊技者ニーズに差異があることがわかる。

パチスロの低貸台数割合が最も高いのは秋田（33・7%）で、これに石川、鳥取、佐賀、長崎、宮城が続く。逆に低貸台数割合が低いのは神奈川（14・2%）、東京、千葉など。

全国で見ると、低貸台数割合は3年前とほぼ変化していないが、都道府県ごとに見ると変化が見られる。3年前と比較してパチンコ低貸台数割合が目立って高まったのは宮城で3・8ポイント上昇。山口、愛媛も上昇した。その一方で、宮崎、長崎、岡山では3ポイント以上低下した。

3年前と比較してパチスロ低貸営業台数割合が目立って高まったのは福井で5・3ポイント上昇。

これら低貸営業台数割合が低下した地域でも、今後、遊技参加者の減少や遊技頻度の減少などが進めば、稼働を維持するために低貸営業台数を増やすホールが出てくることもみられ、いずれ低貸台数割合が上昇すると考えられる。

パチンコの低貸台数割合とパチスロの低貸台数割合には強い正の相関（0・835）が認められ、パチンコの低貸台数割合が低い都県はパチスロの低貸台数割合も低い。PSともに低貸台数割合が低いゾーン（散布図の左下）には大都市を擁する都県が集まっている。

また、パチンコの低貸台数割合と各都県の県民の平均給与額※の間には強い負の相関（マイナス0・732）が認められ、「パチンコの低貸台数割合が低い都県は給与額が高い」ことが見てとれる。

パチンコ 低貸台数割合 高い

佐賀	61.6
鳥取	58.7
宮崎	58.3
石川	56.9
熊本	56.8

（%）

パチスロ 低貸台数割合 高い

秋田	33.7
石川	33.4
鳥取	33.1
佐賀	31.6
長崎	29.1
宮城	29.1

（%）

パチンコ 低貸台数割合 低い

東京	33.9
神奈川	36.5
千葉	39.2
京都	42.4
大阪	43.0

（%）

パチスロ 低貸台数割合 低い

神奈川	14.2
東京	14.3
千葉	16.2
沖縄	17.8
島根	18.2

（%）

パチンコ低貸営業台数割合変化（3年前比）

宮城	+3.8
山口	+3.5
愛媛	+3.0
山形	+2.9
岩手	+2.8

（p）

パチスロ低貸営業台数割合変化（3年前比）

福井	+5.3
秋田	+3.4
岡山	+2.3
島根	+2.2
岩手	+1.9

（p）

調査概要

ピーワールドが運営する全国パチンコ店情報サイト「P-WORLD」に登録された全国加盟ホールの設置機種情報から、「低貸玉機種」の台数を集計。

※P-WORLD加盟ホール数：8,086店（2020年12月末時点）

※「低貸玉機種」の定義：パチンコは遊技料金が0円以上4円未満で登録されている機種、パチスロは遊技料金が0円以上20円未満で登録されている機種

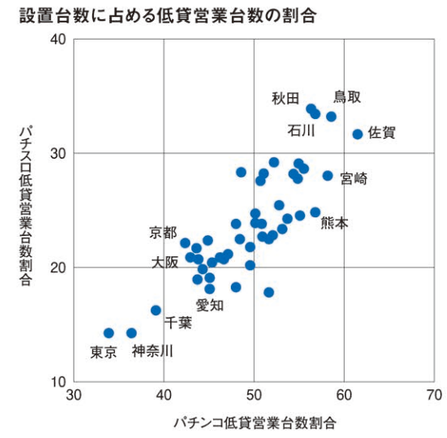
低貸玉・メダル営業の実施店割合・設置台数割合

2020年12月末時点

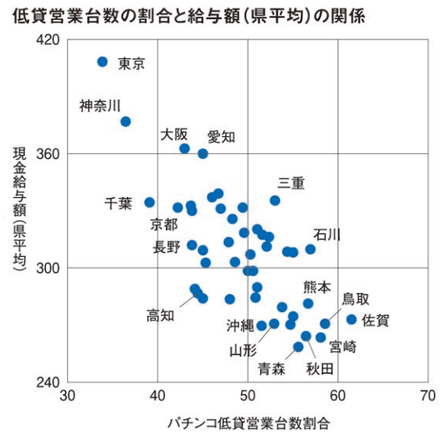
no	地域	パチンコ 台数割合 (%)	パチンコ 17年比(p)	パチスロ 台数割合 (%)	パチスロ 17年比(p)
ALL	全国	47.1	-0.1	21.5	-1.6
1	北海道	55.0	-2.5	24.4	-1.9
2	青森	55.7	0.8	28.6	-0.9
3	岩手	54.9	2.8	27.8	1.9
4	宮城	52.3	3.8	29.1	1.4
5	山形	52.9	2.9	25.4	1.6
6	秋田	56.5	0.3	33.7	3.4
7	福島	44.3	-1.0	19.8	-1.1
8	茨城	49.6	1.3	20.2	-1.2
9	栃木	48.4	-0.5	22.5	-1.8
10	群馬	51.2	-0.8	28.2	0.8
11	埼玉	43.7	-0.9	21.6	-3.0
12	千葉	39.2	-0.5	16.2	-2.2
13	東京	33.9	-0.1	14.3	-1.9
14	神奈川	36.5	1.3	14.2	-1.3
15	山梨	45.0	-0.1	19.1	-4.3
16	長野	43.9	0.4	20.8	1.4
17	新潟	51.1	1.0	22.7	-3.2
18	富山	45.4	1.4	20.3	0.3
19	石川	56.9	-0.4	33.4	1.8
20	福井	48.6	1.4	28.3	5.3
21	岐阜	52.2	0.6	22.8	-1.8
22	静岡	49.6	-1.7	21.7	-4.9
23	愛知	45.1	-0.1	18.3	-1.7
24	三重	53.2	1.2	23.2	-0.1
25	滋賀	46.2	-1.6	20.8	-1.6
26	京都	42.4	1.4	22.0	-3.7
27	大阪	43.0	-0.2	20.9	-2.7
28	兵庫	46.7	0.1	20.8	-1.9
29	奈良	47.1	-2.7	21.1	-6.6
30	和歌山	50.3	0.8	24.7	-0.8
31	鳥取	58.7	-2.1	33.1	1.1
32	島根	48.1	1.2	18.2	2.2
33	岡山	48.1	-3.4	23.7	2.3
34	広島	43.8	-1.5	18.9	-0.6
35	山口	54.5	3.5	28.1	0.6
36	徳島	50.7	-1.2	27.5	-2.0
37	香川	50.3	-0.7	23.9	-2.0
38	愛媛	45.0	3.0	22.2	1.2
39	高知	44.5	-0.8	19.8	-3.6
40	福岡	51.8	-1.9	22.5	-3.1
41	佐賀	61.6	-1.5	31.6	-5.2
42	長崎	55.2	-3.5	29.1	-3.0
43	熊本	56.8	-1.9	24.8	-2.2
44	大分	50.9	-0.2	23.7	0.7
45	宮崎	58.3	-3.8	27.9	-5.3
46	鹿児島	53.8	-0.9	24.3	-3.0
47	沖縄	51.7	-1.2	17.8	-0.1

はパーセンテージ High　はパーセンテージ Low

設置台数に占める低貸営業台数の割合



低貸営業台数の割合と給与額（県平均）の関係



3理事を役員に選任

日遊協 臨時総会

日本遊技関連事業協会は1月13日に臨時総会を開催した。

冒頭の挨拶で西村拓郎会長は、コロナ対策コンソーシアムPTの立ち上げにより新型コロナに対して向き合っていくための体制を整えているところであることや、この日の臨時総会前に加盟団体会議を開催したことを報告。「横断的組織としての役割、きちんと加盟団体の皆様との意見を集約する唯一の団体として、日遊協の基本である横断的組織の役割を発揮できるよう、改めて体制を整えていきたい」と述べた。加盟団体会議は昨年、西村会長が就任しすぐに日遊協改革の目玉の一つとして立ち上げたもの。

臨時総会では新たな役員として小巻嵩典理事（東京都・関東支部長／ジャパンニューアルファ）、新富雅哉理事（九州支部長／新富商事）、増田光均理事（近畿支部長／マンドレ）の3人を選任した。

小巻理事の役員任期は、前任者の任期が満了するときまで。

誓約書確認機関 通報428件に 事実確認

MIRAIぱちんこ産業連盟によると、ホール4団体誓約書確認機関が10月19日に運用を開始した「通報確認システム」の、1月21日午前9時までの総通報件数は1021件（うち重複通報519件）にのぼった。このうち趣旨とは異なる通報を除いた428件に対して、事実確認書を送付（準備中件数含む）している。

1月12日以降の通報から重複通報や事実確認書の送付に当たらないものを除いた通報は254件で、運用開始以来の通報の6割を占めている。

21世紀会決議に基づく遊技機の撤去不履行が確認され、全機連に詳細を通知した店舗数は46店舗・47件。この46店舗の中には、すでに撤去していた21世紀会決議に基づく対象遊技機を再設置した2店舗および誓約書未提出の26店舗が含まれている。

札幌医科大学に1000万円

新和ホールディングス

右から同大学の塚本理事長、同社の新井社長、北海道の平野正明総務部長

「プレイランドハッピー」の屋号でホールを運営する新和ホールディングス（札幌市）は1月25日、札幌医科大学に1000万円を寄付。同大学内で行われた贈呈式では新井修社長から同大学の塚本泰司理事長に目録が手渡された。塚本理事長からは感謝状が贈られ、北海道からもこの取り組みに感謝状が贈られた。

同社の新井社長は「今年で創業70周年を迎えるが、すでに記念式典の中止を決定しており、コロナ禍において社会の一員として何をすべきか検討した結果、今回の寄付に至った」と話す。

ダイナム 35カ所に「地域共生担当」を新設

2020年の地域貢献は前年の2倍

ダイナムは1月22日、2020年1月1日から12月31日までに、全国の同社店舗周辺地域で実施した地域貢献活動は2165件で、前年の984件の2倍以上だったと発表した。昨年の活動の最も多くを占めたのは「美化・緑化活動」（73%）で、次いで多かったのは「地域振興・活性化支援」（17%）だった。

同社は昨年4月から全国35カ所の事業所に専任チーム「地域共生担当」を新設し、地域貢献活動の強化に取り組んでいる。

昨年7月に起きた熊本豪雨での被災地ボランティア

ここが変だよパチンコ業界

文＝てつ（1GAME代表）

コロナ禍などで客足が減少しているホール業界ですが、一般プレイヤーの一人として「痛恨の一撃」だと感じるのは、やはり「全面禁煙化」です。

「喫煙所」の設置で色々なホールが困っていた約1年前。記憶に新しいですよね。これまでのパチンコホールは、たばこの煙モクモクが常識であり、ある意味、愛煙家の憩いの場でした。その代わり、嫌煙家にとっては環境の良い空間とは言えなかったので、今回の禁煙化はたばこを吸わない人や女性を取り込むプラスの側面も……少しはあります。

ただ、やはり元々喫煙率が高いホールの禁煙化は、プレイヤー全体で考えると痛いです。

大当たり等による興奮は一種のストレスであり、そのストレスを鎮静化させるためにたばこに手が伸びるという人も多いと聞きます（重要な場面ではたばこが吸いたくなるのです）。

仕事帰りのサラリーマンが、疲れを癒す目的で一服がてら数千円遊ぶというようなプレイスタイルも、禁煙化によって消えてしまったと思います。

僕自身、YouTubeの実践動画収録中はたばこを吸わない（一般客からのイメージが悪い）ので、収録が終わって地元に帰り、行きつけのホールで「コーヒー片手にパチンコで遊びながら一服」という楽しみが奪われてしまいました。

禁煙化のせいで、プライベートでパチンコを打つ機会が極端に減ってしまいました。こういった禁煙化による客足減少への対策として、現在は「加熱式たばこOKフロア」を作るホールが増えています。

僕も車の運転中は蒸気たばこで代用していたりするので、紙たばこが吸えないとしても代用たばこが吸えるのはありがたい流れなのですが、何が言いたいかというと「なぜパチスロコーナーを優先するのか」ということです。

加熱式たばこOKの店は増えてきたが……

今ではパチスロ、パチンココーナーそれぞれ一部を加熱式たばこOKにしたりするホールも出てきましたが、パチスロコーナー優先な印象は変わりません。理由があるとは思うのですが、そもそも機械の性質として、優先すべきはパチンコフロアだと思うのです。

パチスロは時間に縛られることがありません。好きなタイミングで席を立てます。一方、パチンコは常に時間に縛られる遊技です。席を立ちたい時に立てないのがパチンコの性質であり、極端な話、トイレのタイミングすら難しいのです。

特にヘソで転落する確変やSTタイプの機械の場合、大当たり後の楽しい時間も、残った特図1の保留に苦しめられるのです。確変やSTを抜けるまで、トイレにも行けません。一番美味しいタイミングでたばこが吸えず、楽しい時間が終わってガッカリした後に喫煙所に立つという流れは、ストレスが溜まるだけで本当に楽しくありません。

パチスロはメダルを入れるために両手を使う遊技です。一方、パチンコで忙しいのはハンドルを捻る右手だけで、左手は常にヒマです。

どうせフロアを分けて加熱式たばこOKにするのなら、両手を使うパチスロに余計な動作を加えて稼働効率を下げ、片手で済むパチンコに離席できないストレスを与えるより、「パチスロプレイヤーは好きなタイミングで喫煙所へどうぞ」「パチンコプレイヤーは席を立つストレスなく加熱式たばこをどうぞ」の方が、現状の何倍も理にかなっていると思うのですが、いかがでしょうか。

てつ

1GAME代表。YouTubeチャンネル登録者56万人超。元パチスロメーカー企画開発。初の著書『パチスロ馬鹿が動画配信を始めたら再生回数が1億回を超えました』が、Amazon書籍ランキング総合1位に。オンラインサロンも運営。

今週の紙面から

6号機のニューパル誕生
『ニューパルサー SPⅢ』
山佐 2面

冬ソナファンが聖地観光
ロケ地を巡るオンラインツアー
KYORAKU 2面

©Pan Entertainment. ©KYORAKU

大人気ゲームがパチンコ化
『Pガールフレンド（仮）』
ニューギン 2面

777パチガブがリニューアル
サミーネットワークス 2面

衛生対策をお手軽に
マルエムPOP 2面

特集 変わるファンのホール選び
大規模アンケートから読み解く 3面

株式会社plus 4面

Etak PURE
効果が持続する防菌・除菌・消臭剤
イータック ピュア

イータックは、全国7万の医療機関で使われています。

固定化防菌成分配合、除菌効果が持続します。

イータック ピュアはコロナウイルスを防ぎ消毒するアルコール製剤です。

【使用例】パチンコのハンドル・上皿・下皿・ガラス面、パチスロのレバー・ストップボタン、トイレの便座、トイレマット、ドアノブ、ホールチェア、レストコーナーのソファ・足元、制服、手指など
【第三者機関で防菌・防ウイルス効果、消毒効果が認められたもの】コロナウイルス／インフルエンザ／ノロウイルス／O157／サルモネラ／黄色ブドウ球菌／MRSAカンジダ菌／水虫原因菌など
【特許取得済】特許:第3834655／特許:第4830075／特許:第4972743

総発売元
APJ 株式会社アミューズメント プレス ジャパン
販売事業部 担当:桑川・高袖
お申込み:電話またはメールで下記へ。注文用紙をお送りします／資料請求・お問合せも下記へ
TEL.03-5447-0555 hanbai@amusement-japan.co.jp
※Etak PURE は株式会社アミューズメントプレスジャパンのプライベートブランド製品です

ニューギン
大人気ゲームがパチンコ化
『Pガールフレンド（仮）』

ニューギンは1月27日、パチンコ新機種『Pガールフレンド（仮）』を発表した。

タイアップ元は2012年にサービスを開始した、同名のスマートフォン向けソーシャルゲーム。豪華声優陣によるボイスにフォーカスした「耳で萌える学園恋愛ゲーム」として、アニメ化やCD化もされた現在進行形のコンテンツだ。

同機にはユーザー投票で人気上位に挙がる9人のガールが登場。業界初の大迫力縦型19インチ液晶で、ガールたちの魅力を存分に楽しめる。パチンコ化にあたり、約4000の新規ワードや新規楽曲4曲を録り下ろし。「耳で萌えるパチンコ」が完成した。

スペックは大当たり確率1/199・80のV確STタイプ。初当たり後は50%の振り分けで、時短100回またはST100回に突入する。ST継続率は約80%。約1100個を払い出す10R大当たり比率（特図2）は50%だ。特図2大当たりはすべてSTに突入するため、ST突入の期待感は高く、継続にも大いに期待できる。

電サポ中は2つのモードを任意で選択可能。「デートモード」では制服姿や私服姿、「南国バカンスモード」では水着姿のガールと時間を過ごせる。9人のガール×2つのモードで、18通りの楽しみ方ができるのも醍醐味だ。

低確率状態500回転消化で時短759回の遊タイムに突入。遊タイム中の大当たり期待度は約98%で、遊タイム中の大当たりはもちろんST突入だ。

ホール導入は4月5日からを予定している。

パチンコ GF ガールフレンド（仮） Girl Friend BETA
©CyberAgent,Inc. developed by QualiArts,Inc.

推しガールで好きなモードを楽しめる

9人のガール達がパチンコを盛り上げる

ユーコーラッキーグループ
献血活動を共同開催

九州を中心にホール28店舗を運営するユーコーラッキーグループ（福岡県久留米市）は1月28日、福岡県久留米市国分町にある『ユーコーラッキー国分店』で、地元の社会奉仕団体「久留米高牟礼ライオンズクラブ」と共同で献血支援活動を行った。

当日は10時～12時、13時～16時の2部制で実施。世界的に有名な社会奉仕団体加盟の地元クラブ「久留米高牟礼ライオンズクラブ」との共同開催とあり、緊急事態宣言下にもかかわらず105人が献血活動に参加した。

ユーコーラッキーグループが主催する献血活動は今回が5回目。同社では引き続き精力的に活動を行う予定だ。

ユーコー役員も献血活動に参加した

KYORAKU
冬ソナファンが聖地観光
ロケ地を巡るオンラインツアー開催

高校時代、チュンサンとユジンが大晦日の夜に待ち合わせをしていた街頭（春川）
©Pan Entertainment. ©KYORAKU

KYORAKUは1月23日、オンラインでドラマ『冬のソナタ』のロケ地を巡る「冬のソナタ オンライン観光ツアー」を実施した。『ぱちんこ 冬のソナタ FOREVER』導入記念キャンペーンに当選した約100人の冬ソナファンが参加した。

冬ソナの聖地として話題となった韓国のロケ地を現地ガイドが訪れ、実施前にKYORAKUから送付されたロケ地にちなんだグッズを手に当選者がオンラインで観賞。参加者からの質問や感想を受け付け、それに回答する形でツアーを実施した。

実機にも収録されている「初雪リーチ」でおなじみのあの場所や、チュンサンやユジンが学生時代を過ごした高校、初デートの場所など、ドラマファンもパチンコファンも知っているロケ地の様子を堪能。参加者からは「月日が経っても色あせない」「想い出がたくさんつまったロケ地で胸がいっぱい」など感動の声が寄せられた。

このオンライン観光ツアーのレポート動画は1月29日から「YouTube KYORAKU CHANNEL」で公開されている。

ドラマ「冬のソナタ」のオープニングにもなっているメタセコイヤの並木道（ナミョン）

サミーネットワークス
777パチガブがリニューアル

サミーネットワークスは1日、運営するパチンコ・パチスロ総合情報サービス『777パチガブ（スリーセブンパチガブ）』を大幅にリニューアルした。WebサイトとアプリともにUIを刷新。ユーザーが知りたい情報を最速で見つけられるようになった。

トップ画面では、旬の内容を届ける迫力満点の動画を配置。ホール検索や機種ページなどの項目は、すっきりとした見栄えになった。特にアクセスが多い機種情報ページでは、パチンコのボーダーや信頼度、パチスロの天井や設定差などといった"ユーザーの欲しい情報"を分かりやすく表示。読み込みにかかる速度も向上した。

777パチガブは旧「ぱちガブッ！」の名称で2015年10月にサービスを開始。著名ライターによるブログや動画、サウンドやコミックといったエンタメコンテンツも掲載している。ECサイト『777EC』のアカウントをもつホール店舗であれば、無料でホール情報を掲載できる。

協議会に防犯グッズ寄贈
タイホウグループ

愛知県内でホール16店舗を運営するタイホウグループ（名古屋市）の小野直彦代表は1月18日、中区連合防犯協議会に防犯グッズを寄贈。中村警察署で贈呈式が行われた。

贈呈式では小野代表から同協議会の山田邦男副会長に目録が贈られ、中村警察署の浮海浩明署長から小野代表に感謝状が贈られた。寄贈したのは抗菌マスクケースや多機能ボールペンなど6種計750点、10万円相当。

山田副会長は「明るいまちづくりのために有効活用したい」と述べた。

左から浮海署長、小野直彦代表、山田副会長

山佐
6号機のニューパル誕生
『ニューパルサーSPⅢ』ホール関係者向け展示会

山佐ネクストは1月21日から、都内ショールームでパチスロ新機種『ニューパルサーSPⅢ』の展示会を開催している。今年はニューパルサーシリーズが誕生して28周年。二（2）ューパル（8）にちなみ、2月28日を「ニューパルの日」として登録したことでも話題だ。

本機は新筐体で演出バリエーションもアップさせたノーマルタイプ。ボーナスは最大259枚を払い出すビッグボーナスと104枚を払い出すレギュラーボーナスの2種類で、ボーナス確率と出玉率は前作を継承している。

通常時は多彩な出目をシンプルに楽しめる出目重視のノーマルモード、リーチ目フラッシュでボーナスを告知する告知重視のフラッシュモード、ドット演出と出目が絡み合う演出重視のドットモードという好評のトリプルモードを搭載した。

今作から違和感演出が全モード共通で発生。ランプ変化や液晶のカエル、背景の変化、サウンド変化など、約100種類を搭載した。バウンドスタートやバウンドストップ、今作から追加されたダブルバウンドスタートなどのリール演出にも注目だ。

ホール導入は4月4日からを予定している。

©YAMASA ©YAMASA NEXT

ニューパルNEXT 28 ニューパル 28th Anniversary
ニューパルの28周年記念ロゴ

マルエムPOP
衛生対策をお手軽に

マルエムPOP（東京都）は1月27日から29日までの3日間、幕張メッセで開催された『販促EXPO』に出展した。

店舗入り口の必需品となった「液体アルコール専用のオートディスペンサー」は、使う場所を選ばないコードレスタイプが人気。直接手を触れないため、ポンプ式消毒液に比べて衛生的だ。

加えて、非接触式体表面温度計付きのオートディスペンサーも用意。手をかざしてアルコール製剤を噴霧している間に、わずか0・5秒で表面温度を自動測定する。

浮き輪のように空気を入れてふくらませて使う新感覚のフェイスシールド「エア・シールド」は、つけたまま飲食が可能な便利アイテム。会食やパーティー、カラオケなど感染リスクが指摘される場所での飛沫対策として使用したい。

アルコール噴霧の間に表面温度を測定

plus（プラス）
PCR検査が簡単・手軽に

plus（広島市）は自宅や会社で簡単・手軽に新型コロナウイルスのPCR検査ができるキットの販売を開始した。1キット3800円（税別、検査料込）という低価格と、唾液を摂取するだけで痛みを伴わないのが特徴だ。

唾液の摂取後は、自宅や会社から唾液保存容器などを国内検査場に郵送（※送料無料）。PCR検査場到着後、最短3時間後に指定のメールアドレスやLINE、SMSで結果を受け取れる。

唾液を直接PCR検査にかけるのではなく、一度分離させて核酸抽出。その後にPCR検査にかける検査方法で、より正確な検査を実現した。

㈱plus
TEL:082-508-6320 http://www.yu-group.net/

ピーアークホールディングス
庄司孝輝氏が逝去
日遊協前会長

かねてより病気療養中だったピーアークホールディングスの庄司孝輝取締役相談役が1月22日、心筋梗塞のため逝去した。68歳だった。昨今の状況を考慮して、告別式は近親者のみで営まれた。

庄司氏は2013年6月から2020年7月まで日本遊技関連事業協会の会長を務めた。

警察庁人事

神奈川県警察本部長
山本仁警視監
昭和40年9月生まれ、東京都出身。63・3東京大経済卒。63・4入庁、平成25・5滋賀県本部長、令和2・8警察庁長官官房総括審議官兼交通局付兼警備局付

沖縄県警察本部長
日下真警視長
昭和45年7月生まれ、北海道出身。平成6・3京都大法卒。6・4入庁、29・1警察庁生活安全局付（内閣官房副長官補付）、令和1・8同運転免許課長

富山県警察本部長
杉本伸正警視長
昭和46年7月生まれ、東京都出身。平成6・3東京大法卒。6・4入庁、令和1・7警察庁犯罪鑑識官、2・2同捜査支援分析管理官

New Machine Digest

オッケー.　遊タイム搭載機
ぱちんこ GANTZ:2 Sweet ばーじょん
問い合せ／㈱オッケー.　導入予定日　2月22日

© 奥浩哉／集英社　© 奥浩哉／集英社・「GANTZ:O」製作委員会　©OK!!

高継続RUSHを搭載 待望の甘デジスペック

「ぱちんこ GANTZ」シリーズ初の甘デジスペック。初当たり時は主に、50回の時短「GANTZ:O チャンス」へ。時短中に電サポの大当たりを引くことで、確変or時短50回の「GANTZ:O RUSH」または「超GANTZ BONUS」に突入。10Ror5R確変の「超GANTZ BONUS」は大当たり消化後に「EXTRA（SUPER小当たりRUSH）」に突入する。「EXTRA」中の「超GANTZ BONUS」継続率は約60%だ。

甘デジタイプ
大当たり確率：約1/99.9→約1/44.6
RUSH突入率：約43% ※時短50回（突入率:約40%）と残保留4個（突入率:約4%）を含めて算出したもの
時短回数：50回
遊タイム：低確率状態299回転消化後、時短370回
ラウンド数：3Ror4Ror5Ror10R・10カウント
賞球数：3&1&3&4&6&10

サンセイアールアンドディ　遊タイム搭載機
P笑ゥせぇるすまん～最後の忠告～
問い合せ／㈱サンセイアールアンドディ　導入予定日　3月8日

© 藤子Ⓐ・シンエイ・中央公論新社

安心・安全・安定を実現 国民的コンテンツ第2弾

安心の確変突入率、安定の電サポ回数、安全の遊タイムを実現したシリーズ第2弾。大当たり後は必ず、100回+αの電サポ「忠告モード」に突入する。電サポ中は100回転以内にお客様キャラを"ドーン"できれば大当たりだ。100回転消化後はジャッジ演出が発生し、演出成功で大当たりまたは高確転落まで続く電サポ「DEADorALIVEモード」に移行。ここで大当たりを引くことができれば「忠告モード」継続となる。

ライトミドルタイプ
大当たり確率：1/219.91→1/93.62
確変突入率：100%
トータル継続率：約70%
電サポ回数：100回+α
遊タイム：低確率550回（時短含む）消化で時短800回
ラウンド数：3Ror10R・10カウント
賞球数：1&4&15

ニューギン　遊タイム搭載機
Pガールフレンド（仮）
問い合せ／㈱ニューギン販売　導入予定日　4月5日

©CyberAgent,Inc. developed by QualiArts,Inc.

業界初の大迫力液晶で ガールたちの魅力を体感

アニメ化、CD化もされた大人気スマホ向けゲームが初のパチンコ化。約4000の新規ワードや新規楽曲4曲を録り下ろし。業界初の大迫力縦型19インチ液晶も搭載し、総勢9人のガールとデートなどが楽しめる。電サポ中は「デートモード」、「南国バカンスモード」という2つのモードを搭載。推しガールと好きなモードで遊ぶことができる。通常時は「バカンスゾーン」や「キュピゾーン」といった先読みゾーンなどに注目だ。

ライトミドルタイプ
大当たり確率：1/199.80→1/62.59
ST突入率：50%
ST回数：100回
時短回数：100回
ST継続率：約80%
遊タイム：低確率状態500回転消化で、時短759回
ラウンド数：4Ror10R・10カウント
賞球数：1&4&6&11

スパイキー
絶対衝激Ⅲ
問い合せ／フィールズ㈱　導入予定日　3月22日

© プラトニックハート事務局 © Spiky © NANASHOW

絶対領域勝利で 衝激ループに突入

10社によるプロジェクト『絶対衝激～プラトニックハート～』とのコラボレーション。パチスロ『絶対衝激』シリーズの第3作目となる。通常時は、前兆の「デート」またはCZ「モテ期」経由でバトルBONUSに当選。消化後のバトル「絶対領域」に勝利すればPRATONIC BONUS当選となり、継続率（25～80%）とストックの両方で継続するかどうかが決まる衝激ループに突入する。ループ抽選に外れてもコンティニューで引き戻しのチャンスがあり期待感が持続する。AT終了後前兆またはCZ到達まで平均約80Gと短く、128G以内の当選期待度約40%と通常時も退屈しない。

ATタイプ（純増約2.7枚/G）
バトルBONUS初当たり確率：1/216（設定1）～1/172（設定6）
衝激ループ突入確率：1/507（設定1）～1/413（設定6）
出玉率：97.4%（設定1）～108.5%（設定6）

西陣　遊タイム搭載機
P織田信奈の野望 全国版
問い合せ／㈱西陣　導入予定日　4月19日

©Mikage Kasuga 2019
©2012 春日みかげ・SBクリエイティブ／織田信奈の野望製作委員会

当たれば必ず時短100回 追いやすい遊タイム実装

人気シリーズ第三弾は、遊タイムを搭載した1種2種混合機。すべての大当たりで時短100回の「天下布武モード」に必ず突入し、残保留最大4個を含めた継続率は約73%だ。特図2では1400個を払い出す10R比率が52%。納得の出玉感を楽しめる。遊タイムは500G到達で発動。電サポ100回+残保留最大4回を消化後、396回転で到達するため、体感的な到達率は一般的なライトミドル機よりも高い。新キャラの活躍にも注目だ。

ライトミドルタイプ
大当たり確率：1/199.80
右打ち時図柄揃い確率：1/80.91（大当たり確率と小当たり確率の合算）
天下布武モード突入率：100%（時短100回）
天下布武モード継続率：約73%（時短継続率約71%、残保留最大4個継続率約5%）
賞球数：1&1&4&6&1&14
ラウンド数：3Ror10R・10カウント
遊タイム：500回転消化で時短759回+残保留最大4個

※小当たり時はV入賞が条件

三洋
P大工の源さん 超韋駄天 LIGHT
問い合せ／㈱三洋販売　導入予定日　4月5日

甘デジスペックでも 韋駄天の出玉感を実現

大人気稼働中の「P大工の源さん 超韋駄天」の甘デジスペック。超韋駄天らしい爽快な出玉感はそのままに、さらに遊びやすくなった。初当たり後は演出成功で、継続率約92%を誇る「超源RUSH」に突入。3カウント以内に図柄がそろえば、即当たりとなる爽快なRUSHだ。3カウント以内に図柄が揃わずとも、「FINAL JUDGE」で当たりを引くことができればRUSH継続。通常時はRUSH直行のロングフリーズも搭載している。

甘デジタイプ
特図1/BONUS確率：約1/129.51　※大当たりと小当たりの合算
特図2/BONUS確率：約1/2.15　※大当たりと小当たりの合算
RUSH突入率：50.1%　※特図1時短突入大当たりとロングフリーズの合算
RUSH実質継続期待値：約92% ※【時短3回】継続期待値:約85%と【保留1個】継続期待値:約46%の合算
ラウンド数：3Ror9R・10カウント
賞球数：3&1&3&4&8&1

機種情報について ▼時短はSTを含めた回数です ▼パチスロのボーナス枚数は、すべて純増です ▼導入予定日（最速）は納品日ではなく、オープン日を指します ▼問い合わせ先は各社最寄りの営業担当まで ▼スペックはアミューズメントジャパン調べ

特集 変わるファンのホール選び

喫煙環境の変化や新規則機への入替え、さらには新型コロナウイルス感染防止対策など、ホールの遊技環境はここ1年で大きく変化した。それに伴い、ファンがホールを選ぶ基準も変化。パチンコポータルサイトP-WORLDとの共同プレイヤー調査から読み解いた。

ホール選びの新基準
感染症対策が離反要因に

ほぼ全数に近い数のホールが休業した昨年の緊急事態宣言時。その前後でよく行くホールを変えた人は20・9％（309人）いた。緊急事態宣言によって通う店を変えた人たちは一体どんな属性の人なのだろうか。

ただし分析の前に留意したいことが一つある。緊急事態宣言後に大都市圏を中心にテレワークが浸透したことだ。仕事帰りに職場近くや乗り換え駅の周辺で遊技していた人たちは、自宅に近いホールで遊技していたはずだ。こうした環境変化があったことは考慮すべきだろう。

分析では最初に遊技目的、ひと月の予算（マイナス許容額）、パチンコ・パチスロの遊技割合、遊技頻度、喫煙状況別を調べた。すると通う店を変えた人の割合がほかの選択肢と比べて高かったのは、勝率重視、予算10万円以上、パチスロ派、週3回程度、紙巻きたばこのみを吸う人たちだった。いわゆるヘビー層のイメージに重なる人たちだ。

次に年齢別で分析した。すると年齢が高い人ほど、通う店を変えた人の割合が高いことが分かった。割合が高いのは40代、60代以上、50代の順。比較的低い年齢の人に多く分布しているヘビー層の行動パターンとは逆の結果だ。これはなぜだろう。

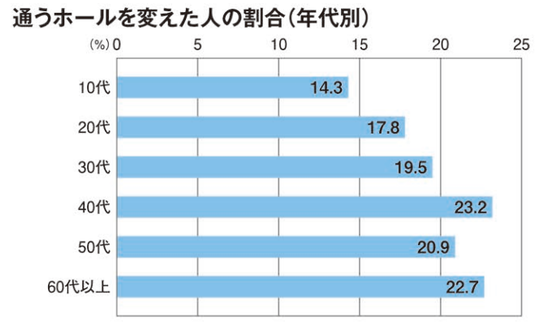
答えはもちろん感染症対策だ。アンケートでは以前よく行っていたホールの感染症対策に対する満足度も聞いている。この設問とともに分析したところ、感染症対策に不満を抱いた人のうち26・4％が通う店を変えていた。この値は冒頭の人たちが通う店を変えた割合よりも3ポイント程度高い。つまり感染症対策の不満度は、ヘビー層が店を変える理由よりも強い離反要因だということだ。

通う店を変えた人の自由回答では、「ウイルス対策が少しでもいいところ、熱心に取り組んでいる店を選ぶようになった」「稼働率が高く、客が多い店を避けるようになった」「台間や通路が狭い店にはいかなくなった」といった意見が並んだ。

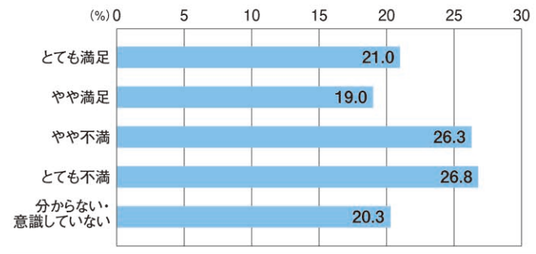
コロナ禍以前までは、打ちたい遊技機がある、自宅や職場から行きやすい、勝率がよいといった理由が、選ばれるホールの3大条件だった。ウィズコロナとなった今もそれは変わらないが、せっかく戻ってきてくれた遊技客が離反しないためにも感染症対策に力を入れる必要がある。

第一波の到来からもうすぐ1年。幸いにも遊技業界には一つの指針として、「パチンコ・パチスロ店営業における新型コロナウイルス感染症の拡大予防ガイドライン」がある。その遵守と各店の工夫によって、パチンコホールは依然としてクラスター発生源にはなっていない。今後も引き続き、真摯な取り組みが求められている。

通うホールを変えた人の割合（年代別）



通うホールを変えた人の割合
（以前よく行っていたホールの感染症対策満足度別）



感染症対策への評価
目に届く取り組みの徹底を

では大きな離反要因となるホールの感染症対策を、プレイヤーはどの程度認知し、評価しているのだろうか。アンケートでは21世紀会のガイドラインに沿った主な取り組み内容を提示して、認知度を調べた。

プレイヤーが最も認知していた感染症対策は、手指用のアルコール消毒液を備えていること（84・2％）だった。密閉を否定する店内の十分な換気は上位から6番目（59・3％）、遊技機など不特定多数の人がよく触れる場所の消毒は同7番目（55・2％）だった。

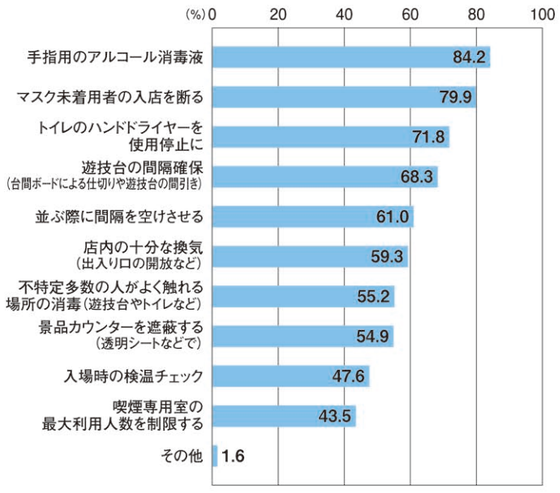
ホール各店はクラスターを絶対に発生させないという強い熱意で感染症対策に取り組んでいるが、残念ながらその熱意は伝わりきっていない。裏を返せば、目に届きやすい感染症対策をより徹底させることで、印象を変えられる。

特に遊技機など不特定多数の人がよく触れる場所の消毒は、回答者の89・1％が気にしていた。消毒清掃してほしい場所のトップは、遊技台のハンドルやボタン（79・7％）。自由回答には自動ドアやカード精算機、データ表示器などの各種ボタンが挙がった。

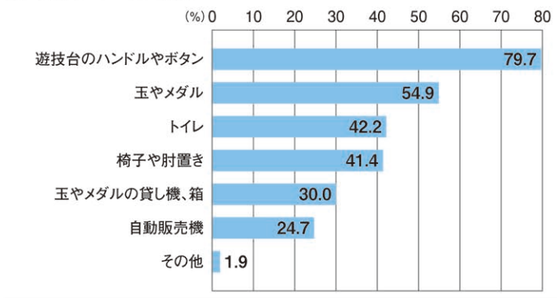
感染症対策への全般的な満足度は、「とても満足」と「やや満足」を合わせた満足派が69・6％を占めた。「とても不満」と「やや不満」を合わせた不満派は17・2％。この結果からも、より念入りな感染症対策が望まれている。

このアンケートは9月10日から9月13日までの間、パチンコ・ポータルサイト「P・WORLD」のトップ画面からアンケート画面に誘導して実施。パチンコ・パチスロファン1480人から回答を得た。

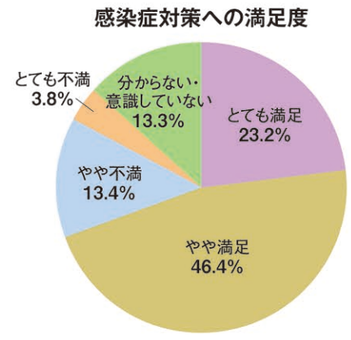
感染症対策への認知度



消毒清掃を望む場所



感染症対策への満足度



ファン遊技動向調査 1480人アンケート

本紙は毎年、パチンコ・パチスロポータルサイト「P・WORLD」と共同でファンアンケートを実施し、遊技動向を調査している。同サイトのトップページから誘導しているため、回答者はインターネットで遊技に関する情報を収集することに慣れたネット利用者だ。

下の4つの基本的な分析（背景色のあるグラフ）では、1480人のファンを三つに区分した。パチンコのみ遊技する人と主にパチンコを遊技する人を「パチンコ派」、パチンコとパチスロを同等に遊技する人を「PS半々派」、パチスロのみを遊技する人と主にパチスロを遊技する人を「パチスロ派」としている。

各派の分布は、パチンコ派が41・7％、PS半々派が24・8％、パチスロ派が33・5％。パチンコ派がやや多いという印象だ。

分析では性別、年齢、喫煙習慣、ひと月に使える予算（負け許容額）、遊技目的、遊技頻度の6設問を基本分析軸にした。例えば回答者全体では男性90・4％、女性9・6％の割合だったが、遊技種目の派別で見ると、パチンコ派の女性比率は若干高まる。

全体の年齢層は多い年代から40代（36・1％）、30代（34・9％）、50代（14・5％）の順。喫煙習慣がある人は全体では48・9％だった。吸う種別は紙巻きたばこが24・3％、加熱式たばこが12・5％。両方とも吸う人が12・2％。加熱式たばこの愛用者は、どの派にも3割弱程度いる。

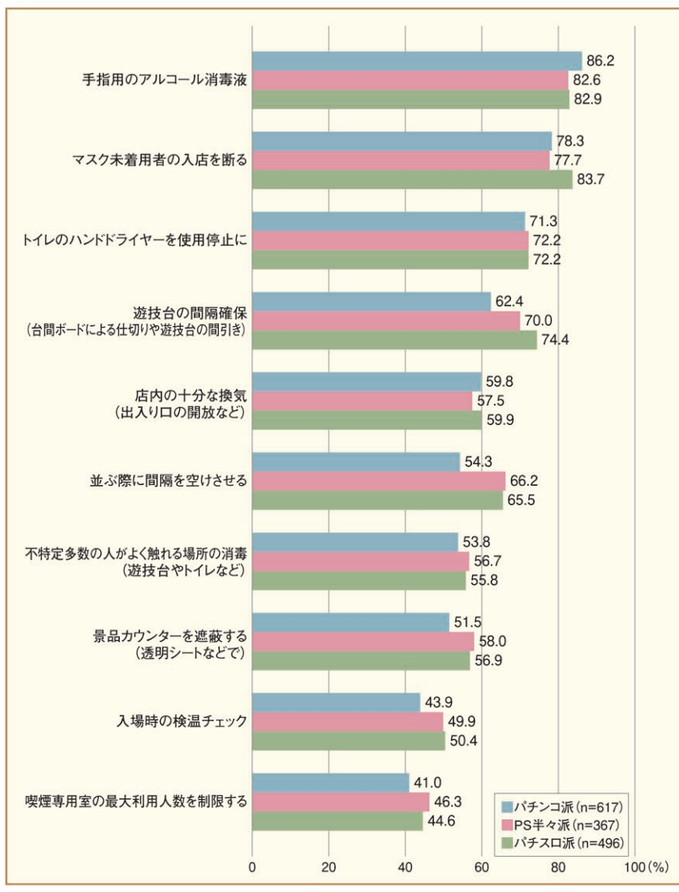
ひと月に使える予算額は、全体では3万円から5万円未満がボリュームゾーン（25・1％）だった。対してパチンコ派は60％以上の人がそれよりも少額で遊技している。

【詳しくは月刊アミューズメントジャパン2月号に掲載】

感染症対策の認知度（複数回答）
最も認知しているのは消毒液 パチスロ派のほうが各種対策に敏感

この設問では「パチンコ・パチスロ店営業における新型コロナウイルス感染症の拡大予防ガイドライン」に示された具体的な取り組みのうち、主要な項目をファンに提示して認知度を調べた。

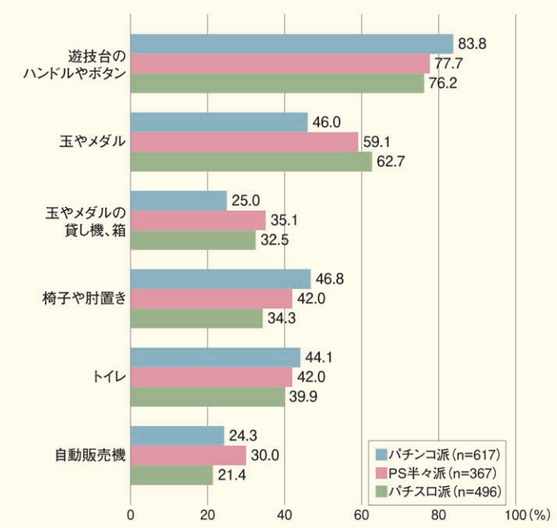
各派で差が見られた項目は、遊技台の間隔確保だった。パチスロ派のほうが認知している理由はおそらく、台間ボードの設置率が低かったために間引き営業していたことを覚えているのだろう。



特に消毒清掃してほしいところ（複数回答、上位項目）
遊技台のハンドルやボタン パチスロ派で多いメダルへの関心

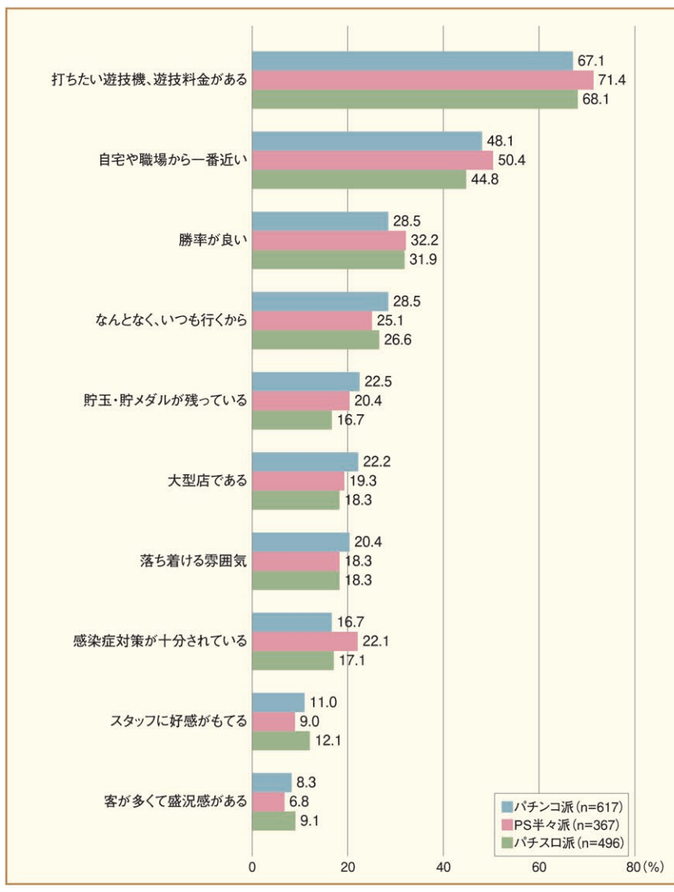
ハンドルやボタンなど遊技台周りの消毒清掃を望む声が多いのは当然だが、パチンコ派とパチスロ派では消毒清掃を希望する場所に違いが見られた。パチンコ派はハンドルの消毒清掃を重視。パチスロ派はボタンに加えて、62・7％がメダルも消毒清掃してほしいと考えていた。

パチンコ派が玉の消毒清掃をあまり希望しないのは、各台計数機の導入によって玉に直接触る機会が少ないからだろう。一方パチスロでは各台計数機を導入していても、遊技時と計数時に必ずメダルに触る必要がある。



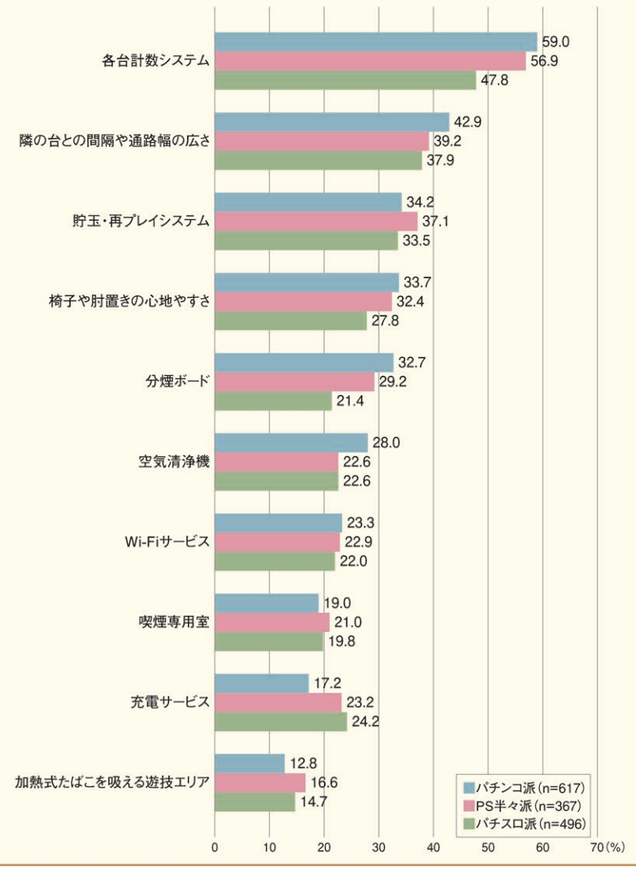
ホールを選ぶ理由（5つまで複数回答）
依然、機種ラインナップが集客要素 新たなポイントに感染症対策が登場

ファンがホールを選ぶ際の最も強い理由は、例年どおり打ちたい遊技機、遊技料金があることだった。これを挙げた回答者は各派ともに7割前後。次点はアクセスしやすいことが続いた。今回の調査で新たに加えた感染症対策は、上位から8番目。感染症対策は強い来店動機にはならないが、離反要因になる可能性が高いため注意が必要だ。前年と比べると、客が多くて盛況感があることがマイナス要因として捉えられている。



特に必要な設備・サービス（5つまで複数回答）
求める設備は各台計数システム パチンコファンでは過半数超え

ファンに周辺設備・サービスの項目を提示して複数回答を得たところ、特に必要とするものは各台計数システムだった。特にパチンコ派で求める声が大きく、6割近くに及んだ。加熱式たばこを吸える遊技エリアを求める声は10番目に多かった。加熱式たばこを吸う人の割合が各派で2～3割だったことを踏まえると、加熱式たばこ愛用者の6割程度が専用エリアを望んでいるようだ。



『NeoPlus 抗菌トイレマット』

臭わない＋汚れないが究極進化

新型コロナウイルスの感染拡大で、ホールのトイレは以前にも増して清潔感が求められるようになった。そんな中、plus（プラス）の『NeoPlus抗菌トイレマット』がさらに進化。製造工程を根本的に変更し、従来より汚れが付きにくく清掃が楽になった。

『NeoPlus抗菌トイレマット』導入後は、ニオイが全く気にならなくなった

最新版トイレマットは表面が白くならない

従来の『NeoPlus抗菌トイレマット』は、尿石を多く含む人の汚垂（おだれ）が何度もマットに付着すると、表面が白くなることがあった。放置するとカーペット専用シミ消し剤などを使っても、取りきるまでに時間がかかっていた。

このほど発売された新タイプの『NeoPlus抗菌トイレマット』は、製造工程を根本的に変更。多孔質部分の穴をさらに小さくすることで水分以外を表面でブロックし、尿がマットに浸透する前にEtakで分解する。尿石成分の結晶化を防ぐため、マットが白くなることもなく、清掃は従来通り時々水洗いをするだけでよくなった。製造工程が変わっても吸収量は従来通りだ。

『NeoPlus抗菌トイレマット』の素材は珪藻土や砂、良質食物繊維、炭などで、消臭や抗菌効果が高まるように特殊加工をしている。尿を5秒程度で吸収し、表面はすぐにサラサラになる。

第三者機関が行ったアンモニア脱臭効果試験では、マットに尿が付着した際に160μgあったアンモニア濃度が2分で減少、2時間後にはほぼアンモニアが確認できなくなるまで脱臭された。

手入れも簡単で、専用の抗菌剤『Etak』を2週間に1回程度スプレーするだけ。さまざまな形状のトイレに合わせ6種類のマットをラインナップ。小便器だけでなく、洋式トイレにも対応する。

アスベスト0%のエビデンスを取得

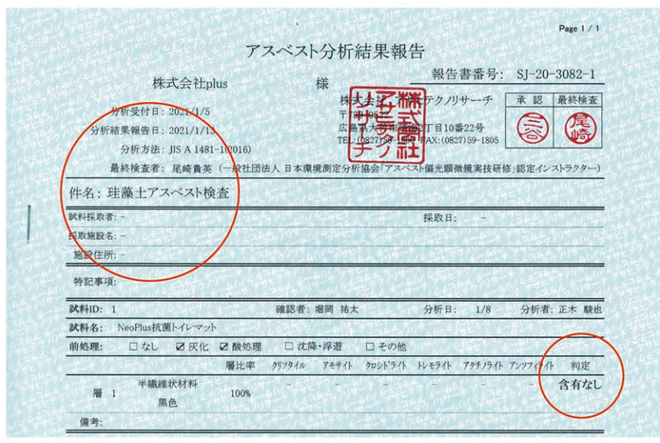
最近、珪藻土でできたバスマットやコースターに人体に有害なアスベスト（石綿）が含まれていて、家具大手が自社製品を回収したことが報道された。

プラスは、珪藻土を素材とする『NeoPlus抗菌トイレマット』を国の指定機関「株式会社アサヒテクノリサーチ」に依頼して検査を実施。その結果アスベストの含有率は0%。人体に有害な物質が含まれていないことがあらためて証明され、多くの来店客が利用するトイレに安心して導入できることが確認された。

オリジナルサイズでニオイも手間も軽減

現在、『NeoPlus抗菌トイレマット』を導入する際、特注サイズをオーダーする店舗が増えている（上の写真参照）。マットが敷かれていない場所での汚垂が意外と多く、既製品のマットでは隙間の対応ができない。また、ズレてしまったマットを清掃の都度整列させる必要があることや、ズレることで破損する問題があった。壁から壁まで隙間なく敷けば、隙間の汚垂対策ができ、ズレや破損などが限りなく少くなることが、特注サイズのオーダーが増えている理由だ。

『NeoPlus抗菌トイレマット』は定期的な交換やクリーニングが不要。汚れが気になるようになっても、サッと水洗いをするだけで清潔感がよみがえる。コストが大きく削減できることはもちろん、軽減された労力を他に振り向けることもできる。新型コロナウイルスの感染拡大が収束しない中、「きれいなトイレ」をアピールすることは集客力の強化に大きな役割を果たしそうだ。



アスベスト分析結果報告

Page 1 / 1

報告書番号: SJ-20-3082-1

株式会社plus 様

株式会社アサヒテクノリサーチ
〒[illegible]
広島市[illegible]丁目10番22号
TEL:[illegible] FAX:(0827)59-1805

承認 最終検査

分析受付日: 2021/1/5
分析結果報告日: 2021/1/13
分析方法: JIS A 1481-1(2016)
最終検査者: 尾崎貴英 （一般社団法人 日本環境測定分析協会 アスベスト偏光顕微鏡実技研修 認定インストラクター）

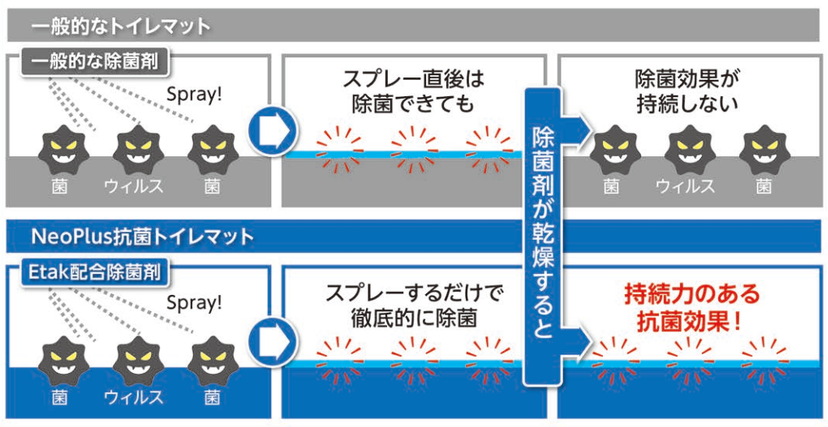
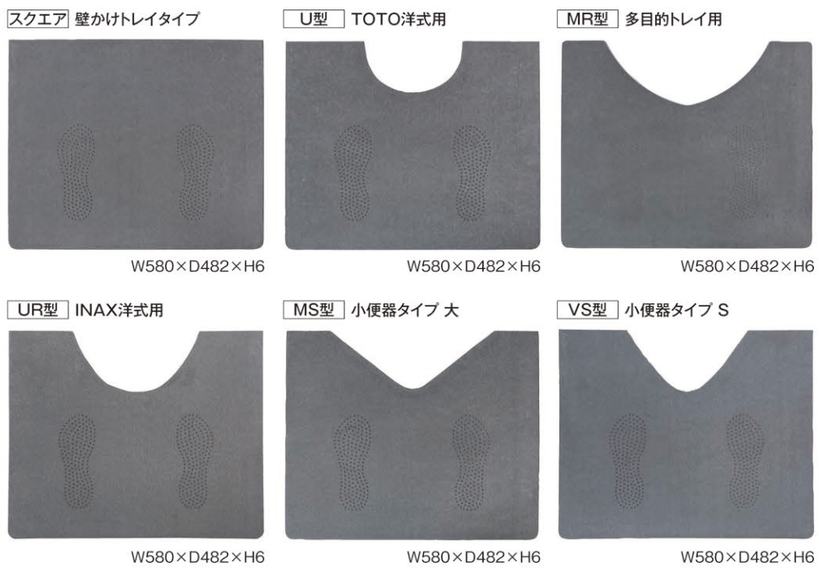
件名: 珪藻土アスベスト検査

試料採取者: –　採取日: –
採取施設名: –
施設住所: –
特記事項:

試料ID: 1　確認者: 堀岡 祐太　分析日: 1/8　分析者: 正木 駿也
試料名: NeoPlus抗菌トイレマット
前処理: □ なし ☑ 灰化 ☑ 酸処理 □ 沈降・浮遊 □ その他

		層比率	クリソタイル	アモサイト	クロシドライト	トレモライト	アクチノライト	アンソフィライト	判定
層 1	半繊維状材料 黒色	100%	–	–	–	–	–	–	含有なし

備考:

今年1月、国の指定機関から出された「アスベストゼロ」の証明書

NeoPlus抗菌トイレマットと一般的なトイレマットとの違い